

科目名 原子力・放射能基礎論  
一原子力と放射線の今を考えるー  
講義「総合ディスカッション」

出席：講師一同

ファシリテート：亀山 雅司

## 1. 講義の目標

皆さん、一連の受講の前後で、原子力の理解の大局観をつかまれた方、一層の理解を深められた方や新たな興味を持たれた方もいると思います。

最終の講義では、皆さんが得たもの、感じたこと、これから進めたいことを皆さんとシェアし、新たな気付きや理解の深化を図りたいと考えています。

## 2. 講義の概要

### 1) 振り返り

皆さんの参加の動機は何でしょうか？講義が終了した今日、感じていることは何でしょうか？簡単な問いに思えますが、実際にその問いに明確に答えられる人は意外に多くないようです。自分の発言を自分が聴くことで新たな気付きを得ることがよくあります。講義を振り返って、期待していたこと、結果についてなど、感じたことを話してみましょう。人前で話すのが苦手、まとまった話し方が苦手？大丈夫です。皆さんが困らないようにしっかりサポート致します。

### 2) 理解の共有と気付き

同じデータを見ても結果をネガティブに捕らえる人もいれば、ポジティブに捕らえる人もいます。そのどちらが正しいということはなく、そう考えているという「事実」があるのです。同じ情報に対して他の人の考え方が異なること(多様性)に驚くかも知れません。皆さんの多様性がお互いの新たな気付きや多面的な捉え方を助けてくれます。

### 3) 貢献と定着

皆さんが他の出席の方に自分の理解をシェアすることは、自分の理解を深めると共に、皆さん全体の理解の向上に貢献します。

また、学んだ内容のほとんどは時とともに忘れられてしまいますが、シェアは記憶の定着にも有効です。

皆様と最終講義でお会いできますこと、講師一同楽しみにしています。

以上